

2013年8月作成

A1

ひび・あかぎれ治療薬

第3類医薬品

エルモディア ひび・あかぎれクリーム

特徴

寒さ・乾燥の厳しい時期や、水仕事や洗剤を使用した時などは、肌を保護する皮脂や水分が失われバリア機能が低下し、肌表面の溝にそって亀裂（＝「ひび」）を生じることがあります。また、気温の低下によって血行が悪くなると、肌細胞に十分な栄養が行き届かなくなり、肌細胞は自身の力で亀裂を修復することができなくなり、肌表面だけでなく真皮層まで深く亀裂が生じて「あかぎれ」となってしまいます。

エルモディアひび・あかぎれクリームには、荒れた皮ふ組織の修復を助けるアラントイン及びパンテノール、血行を促進するビタミンEなど6種類の有効成分が配合されており、ひび割れた指先やガサガサになった皮ふの荒れを改善してくれます。

ひび・あかぎれを早く治すためのポイント

- ①水を使うときに注意しましょう。
 - ・手の洗いすぎに注意し、ハンドソープの量を控える。
 - ・手を洗ったらすぐに拭く。（自然乾燥は、角質層の水分も一緒に蒸発してしまいます。）
 - ・水仕事のときは手袋を着用するなどして、水に触れないようにする。
- ②冷えや乾燥を防ぎましょう。
 - ・就寝時には、保湿剤を塗り、手袋や靴下を着用する。
 - ・暖房を入れるときは、加湿も行う。
 - ・マッサージやストレッチなど適度な運動で血行を良くする。



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (2)湿潤やただれのひどい人
2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ

効能・効果

ひび、あかぎれ、しもやけ、指先・手のひらのあれ、ひじ・ひざ・かかとのあれ

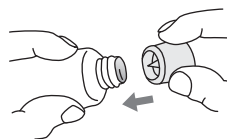
用法・用量

1日1～数回、適量を患部に塗布してください。

<用法・用量に関連する注意>

- (1)定められた用法・用量を守ってください。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3)目に入らないようご注意ください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4)本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。

〈チューブ穴の開け方〉



キャップを逆さにして、突起部をチューブの先に強く押し当ててください。

成分・分量（100g中）

成分	分量	はたらき
アラントイン	0.2g	荒れた皮膚組織の修復を助けます。
パンテノール	1.0g	
トコフェロール酢酸エステル (ビタミンE酢酸エステル)	2.0g	血行を促進し、新陳代謝を高めます。
ビタミンA油 (ビタミンAとして)	0.5g (500,000国際単位)	皮膚の代謝を助けて角化を抑えます。
グリチルリチン酸二カリウム	0.5g	皮膚の炎症を鎮めます。
グリセリン	40.0g	保湿成分で、皮膚のうるおいを補います。

添加物として、ポリオキシエチレンベヘニルエーテル、ステアリン酸グリセリン、水添大豆リン脂質、フィトステロール、セトステアリルアルコール、ベヘニルアルコール、中鎖脂肪酸トリグリセリド、硬化油、オレフィンオリゴマー、ジメチルポリシロキサン、BHT、エデト酸Na、パラベン、クエン酸、クエン酸Naを含有します。

保管及び取り扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
なお、使用期限内であっても、一度開封した後はなるべく早く使用してください。

製品についてのお問い合わせ

- お買い求めの販売店
- ジャパンメディック株式会社 お客様相談窓口：076-438-1107
[受付時間：月～金（祝祭日・年末年始を除く）9：00～17：00]

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

製造販売元

ジャパンメディック株式会社

富山県富山市横越168